



松元道芳 議員

新奄振交付金事業の
早期施行はできないか。

町長
本事業の施行は
6・7月ごろに予定

月末から7月ごろになるもの
と思われる。

輸送コスト支援事業の農
産物・水産物の品目は。

町長 具体的な品目について
は県と協議中であるとの
事。

新奄振交付金事業の奄美
群島農林水産物輸送コスト
支援事業（総事業費7億9
777万1千円）、奄美群
島航路・航空路運賃軽減事
業（総事業費13億4802
万5千円）ほか新規事業が
5項目あるが、特にこの事
業は緊急の課題で、農産物
は3月から5月が出荷ピー
クとなるので、4月1日よ
り施行できないか。

町長 4月をめどに国にお
いて新奄振法における基本
方針が決定されるが、決定
次第市町村案として広域事
務組合が取りまとめ県へ提
出。県は5月をめどに新奄
振法に於ける振興開発計画
を決定し、さらに事業を実
施するための制度を作成す
るので、本事業の施行は6

沖永良部空港をおもて
な・し空港へのイメージ
エンジンについて。空の玄関
沖永良部空港には花もなく、
花の島のイメージがない。
滑走路周辺と駐車場、玄関
に「えらぶゆり」を植栽し
てはどうか。

町長 空の玄関口である空
港周辺については、花がな
く花の島のイメージがない
ように思う。花の島として
の「えらぶゆり」の植栽は



沖永良部空港正面入り口

大事なことに感じている。
沖永良部空港ビル株式会社
に滑走路周辺は安全面から
植栽できないが、その他の
場所については投げ掛けて
みたいと思う。

空港のトイレにハンドタ
オルかジェットタオル、ウ
ォッシュレットがないのは
配慮が足りない。

町長 沖永良部空港ビル株
式会社は、ジェットタオル
等の設備については「前々
から思っていたので平成26

年度株主総会（5月～6月）
で図りたい」との回答をい
ただいた。

NHK「こはふるさと
旅するラジオ」が2月17日、
「あしびの郷・ちな」で実
況生放送されたが、電波が
弱く特に商店街では聞こえ
ないとの声があった。解消
できないか。

町長 今回のラジオ放送は、
通常のラジオ放送と同様に
放送されたとのこと。障害
物などで感度が落ちる場合
はFMの場合、アンテナは
ラジオの周波数に合わせて
設計されているので完全に
のぼすと改善される。また
AMの場合、アンテナの方
向があるので、向きを変え
ると感度が変化する。

「ペットボトルのキャッ
プを回収して発展途上国の
子供たちにワクチンを届け
よう」の活動は現在町青年
連絡協議会が率先して実施
している。町民全体で協力
してはどうか。

町長 この活動の趣旨は、
ペットボトルのキャップを
外して集め①再資源化す
る。そのことで②CO₂の削

減③キャップの再資源化で
得た売却益をもつて開発途
上国の子供たちにワクチン
を贈る。

知名町においては、知名
町青年連絡協議会、九州電
力株沖永良部営業所が協賛
企業団体となっている。こ
れまで累計11万5千個送っ
ており、ワクチンが134
人分となっている。この活
動の推進についても、側面
から協力していただけるよ
う要請したいと思う。



知名町青年連絡協議会のみなさん